

平成 30 年度 下 半期 指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

施設名	宮上ふれあい会館	所管課	男女共生・生きがい推進課
所在地	岐阜市柳津町上佐波二丁目326番地		
指定管理者名	宮上ふれあい会館管理運営委員会		
指定期間	平成29年4月1日～平成34年3月31日		
選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input checked="" type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	926,000円		
施設の設置目的	地域住民の連帯意識を高め、学習、保育、休養、及び集会の用に供し、健康で文化的な近隣社会の構築とその発展に寄与するため。		
施設概要	・建築年月:平成5年2月 ・敷地面積:884.80㎡ 延床面積:337.54㎡ ・休養室、保育室、学習室、集会室		

●利用状況

		H30 下半期	H30 上半期	H29 下半期	H29 上半期	H28 下半期
利用者数(単位:人)		2,196	1,834	1,846	2,013	2,148
各室稼働状況(%)	休養室	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	保育室	31.6	30.8	25.7	19.4	29.0
	学習室	13.8	13.2	6.6	9.4	12.5
	集会室	25.0	34.6	29.6	28.1	27.6

●業務の履行確認

区 分	確 認 事 項	履 行 状 況
利用者サービス	①供用日・供用時間の遵守 ②苦情への対応	供用日・利用時間を遵守している。苦情は特になかった。
施設管理	①清掃、点検を常に行う。	使用後、利用者が片付け、清掃、戸締りを行っている。 会館回りは委員長が清掃を行っている。
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ・迅速な修繕の実施 ・指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	非常灯の修繕を行った。
危機管理・法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	利用申請書と鍵は、委員長宅に適切に保管している。

●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	会館にアンケート回収箱を設置している。 アンケートの積極的な実施(2/7～3/10)
利用者アンケートの実施結果	アンケートの実施(総数:8件) ◎施設の満足度 満足75.0% まあ満足25.0% どちらともいえない0% やや不満0% 不満0% ◎年代 10歳未満0% 10代0% 20代0% 30代0% 40代37.5% 50代25.0% 60代37.5% 70代0% 80歳以上0%
利用者からの要望・苦情と対処・改善	・コピー機がなくなったのは残念。 →コピー機は自治会で設置したもののなので、その再設置は自治会で検討いただくことになります。

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区 分	選定基準	評 価 項 目	具体的な業務要求水準	評 価		
				指定 管理者	所管課	評価 委員会
公平性 透明性	住民の平等 利用が確保 されること	岐阜市柳津地区学習等供用施設の 運営上の基本方針	・利用者が利用しやすいサービスの向上と市民の平等な 使用を確保する事を基本方針とした運営をしているか ・特定の団体及び個人に有利又は不利となる運営をして いないか	A	A	A
		区分評価				A
効果性	事業計画書 の内容が、 対象施設の 効用(設置 目的)を最大 限発揮する ものであるこ と	地域の生涯学習及びコミュニティ活動 の推進を行っていく上で方針と主な事 業計画	・地域の連帯意識を高め、学習、保育、休養及び集会の 用に供し、健康で文化的な近隣社会の構築とその発展に 寄与しているか	A	A	A
		利用者ニーズ、苦情などの把握方法 及び対応方策など	・お客様アンケートを実施して利用者ニーズを把握し、そ の声をもとに、より良い施設へと改善しているか ・利用促進、利用者増の方策を考えているか	B	B	B
		区分評価				B
効率性	事業計画書 の内容が、 管理経費の 縮減が図ら れるもので あること	施設管理を行っていく上での方針と具 体策	・会館の清掃・点検を常に行うなどして、利用者に使用し やすいように会館の環境を整えているか	A	B	B
		指定管理経費の妥当性と経費縮減の 方策	・エアコンの設定を、夏は28℃・冬は18℃としているか ・エアコンのフィルターの掃除を年2回以上行っているか	A	A	A
		効率的な運営を図るための組織の構 造	・鍵の管理は、委員長が行っているか ・使用申請を受け、委員長は使用許可の交付を行っている か	A	A	A
		区分評価				B
安定性 安全性	事業計画書 に沿った管 理を安定し て行う物的 能力、人的 能力を有し ていること	必要人材の配置と職能及び人材育成 の方策	・使用者に対し使用の際の遵守事項を徹底させているか	A	A	A
		リスクへの対応方策(利用者の安全 確保策、防止策、非常時の対応マ ニュアルなど)	・異常や事故等緊急事態を見つけたら速やかに市に報告 しているか ・防火管理者として担当業務を遂行しているか	A	A	A
		区分評価				A
貢献性	事業計画書 の内容が、 岐阜市ある いは施設が ある特定の 地域(以下 「地元」とい う。)の振 興、活性化 などに貢献 できるもので あること	地域の生涯学習、コミュニティ活動の 推進のため、ニーズを把握し、地域と 一体となって事業推進ができる組織 的な基礎があるか	・運営組織が、地域の各種団体より選出された者で組織 されているか	A	A	A
		地元の住民の雇用及び貢献に関する こと	・運営組織が、地域に居住する者で組織されているか	A	A	A
		区分評価				A

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

今期の取組み に対する評価	事業計画に従い良好に運営できている。 施設整備等利用者の活動環境の改善に努めた。
前回までの意見を 踏まえた取組み状況	アンケートについて、利用者に対して積極的に実施した。
今後の取組み	これまでどおり、適切な管理に努める。

●所管課の意見

当施設は、地域活動の拠点として、地域の各種団体代表者により構成された組織で運営されており、利用者目線に立った管理運営が行われている。
 施設の清掃、設備の点検を行っている。
 施設管理のうち、備品購入において事前の市との協議を怠る事案があった。
 平成30年度下半期に実施したアンケートの結果、施設の満足度について満足、まあ満足が100%であり、今後も日頃の職員の施設運営について期待したい。また、今後のアンケート総数についても期待をしたい。
 施設の経年劣化や不具合について、非常灯の修繕を実施するなど、利用者が快適に使用できるよう環境整備に努めている。
 以上のことから、おおむね適正な施設運営が行われていると評価できる。

●指定管理者評価委員会の意見

地域の子どもの居場所の機能を果たしており、良い取り組みがなされているが、子どもだけでなく老人会等、様々な世代の居場所や拠点として活動が広がると良い。
 アンケートの回収についても、回収方法を工夫するなどして、回収数を増やす努力をしていただきたい。